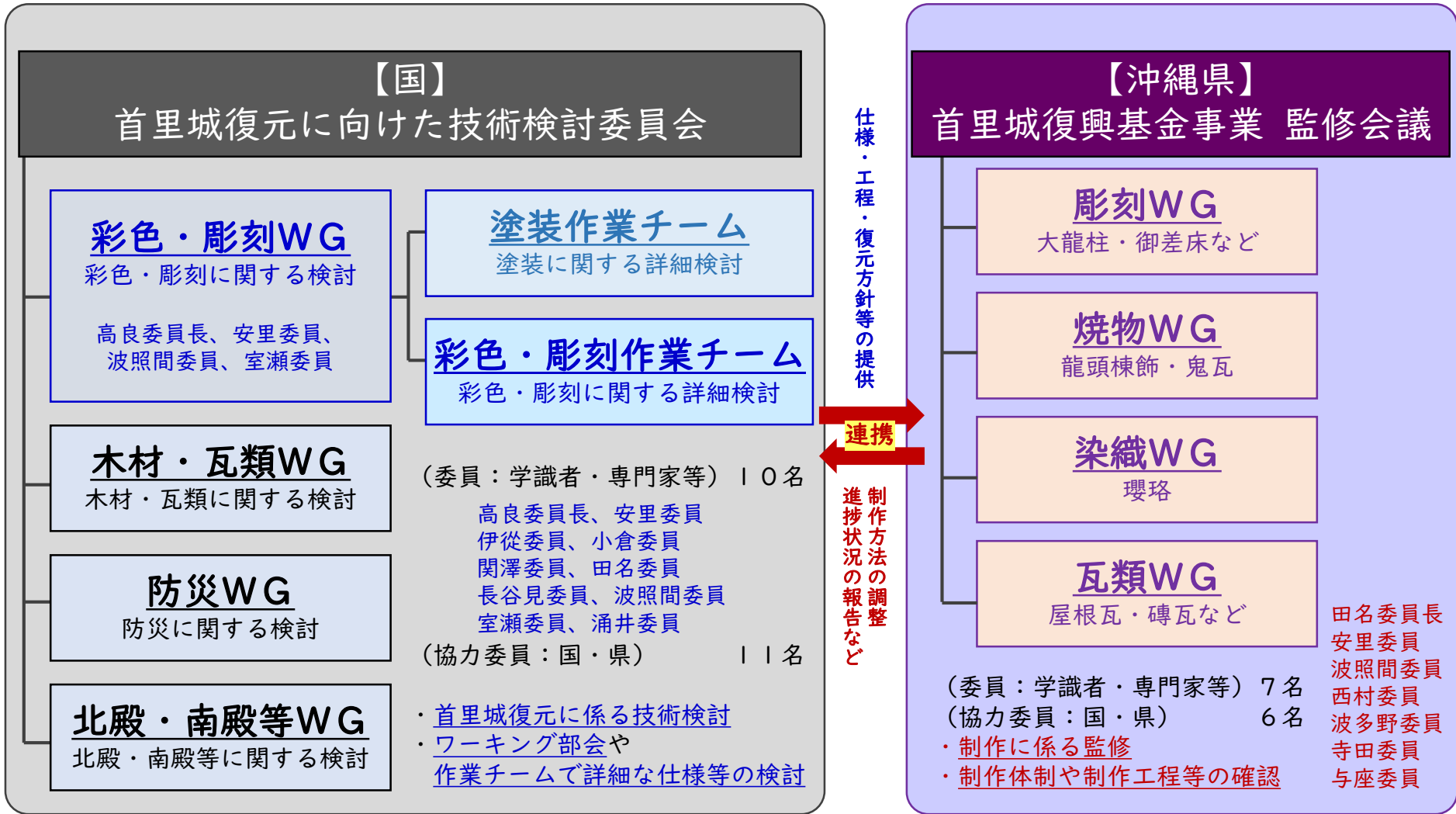


【議題】

首里城復興基金事業 監修会議の設置について

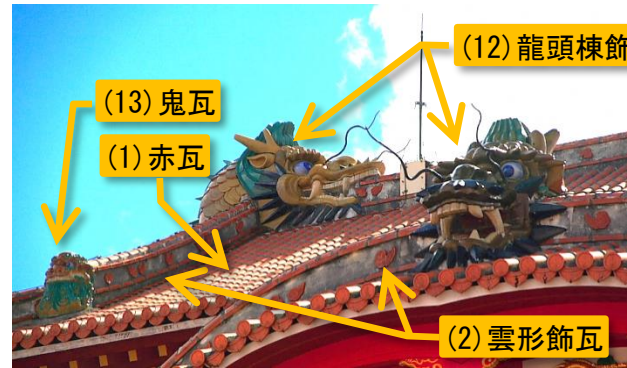
<目的> 首里城火災からの復興を願う寄附金によって積み立てられた首里城復興基金を活用し、首里城正殿の復元工程に合わせ、国から提供された仕様をもとに円滑に制作できるように、首里城復興基金事業 監修会議（以下「監修会議」という。）を設置する。



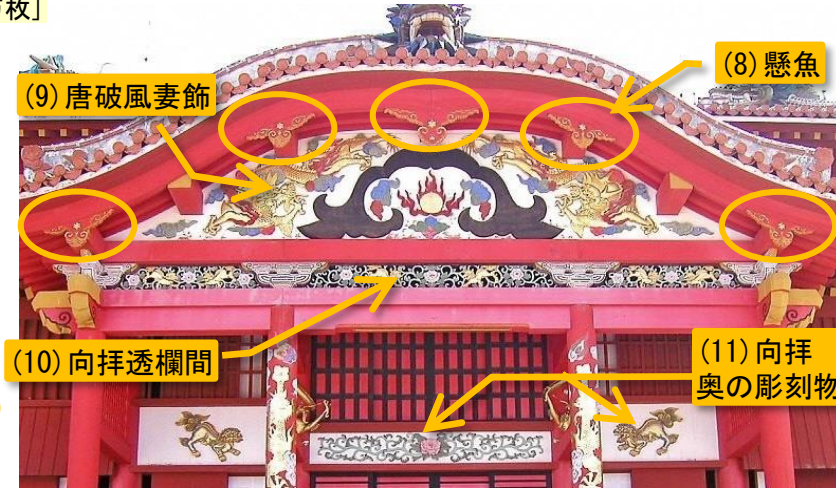
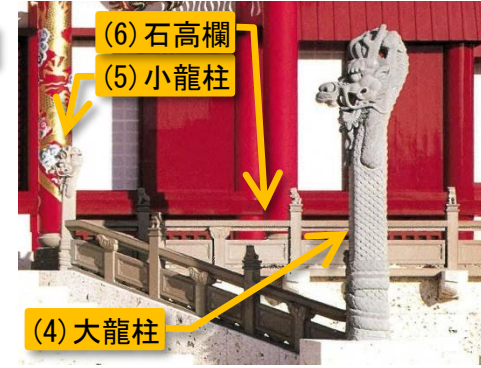
<任期> 2年更新（再任を妨げない） **5**

首里城復興基金(寄附金)の正殿への主な活用事業(予定含む)

部位	種類	名称		
木材	- 大径材	柱材(国産ヒノキ) 向拝柱材(イヌマキ) 小屋丸太梁材		
	- 大径材以外	角材(化粧材・県産材) 板材(壁・天井・床等)		
赤瓦	(1) 赤瓦	瓦[正殿 約60,000枚] [金型・機材・環境整備]	【瓦類 WG】	
	(2) 瓦類	雲型飾瓦[約280個] (くもがたかざりがわら)		
屋外彫刻	(4) 石彫刻	大龍柱/台石	【彫刻 WG】	
	(5) "	小龍柱		
	(6) "	石高欄/持送石 (いしこうらん)		
	(7) "	礎石[105個] 礎盤[4箇所×3段]		
	- "	石階段		
	(8) 木彫刻	懸魚(げぎょ)		
	(9) "	唐破風妻飾 (からはふつまかざり)		
	(10) "	向拝 透欄間 (こうはい すかしらんま)		
	(11) "	向拝 奥の彫刻物 (こうはい)		
	(12) 焼物	龍頭棟飾[3個+胴体] (りゅうとうむなかざり)		【焼物 WG】
	(13) "	鬼瓦[4個] (おにがわら)		
	(14) "	磚瓦[約1,500枚] (せんがわら)		【瓦類 WG】
室内装飾	(3) 漆芸	扁額[3点](へんがく) [共同作業場]		
	(15) 布飾り	1階 御差床瓔珞 (うさすかようらく)	【染織 WG】	
	(16) 造作・彩色	台御差床 (だいうさすか)	【彫刻 WG】	
(17) 造作・彩色	御差床 (うさすか)			



正殿以外の赤瓦[約30万枚]



県で製作し首里城内で国へ引渡し(彩色や設置等の現場作業を含まない)

<委員の候補>

監 修 委 員	歴史(琉球史)	田名 真之	沖縄県立博物館・美術館 館長 (委員長)
	歴史(漆工史)	安里 進	沖縄県立芸術大学 名誉教授
	歴史(文化史)	波照間 永吉	沖縄県立芸術大学 名誉教授
	彫刻・焼物	西村 貞雄	琉球大学 名誉教授
	彫刻・焼物	波多野 泉	沖縄県立芸術大学 学長
	染 織	寺田 貴子	活水女子大学 特別専任教授
	瓦 類	与座 範弘	沖縄県立芸術大学 工芸専攻非常勤講師

協 力 委 員	国	国営沖縄記念公園事務所	事務所長
	県	土木建築部	参事
		文化観光スポーツ部	博物館・美術館 博物館班 班長
		商工労働部	工業技術センター 環境・資源班 班長
		農林水産部	森林管理課 資源活用普及班 主幹
教育庁	文化財課 文化財班 班長		